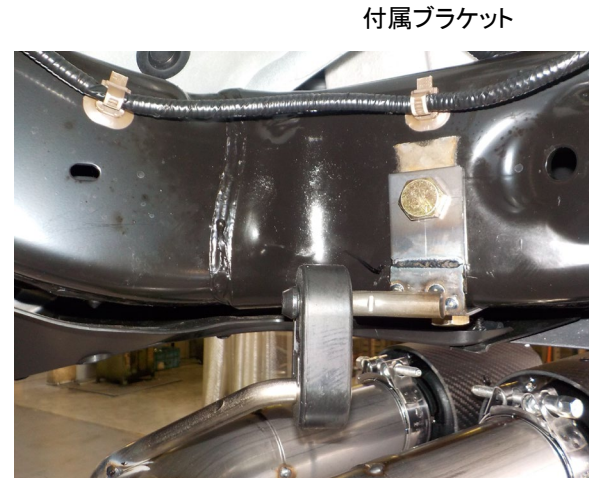
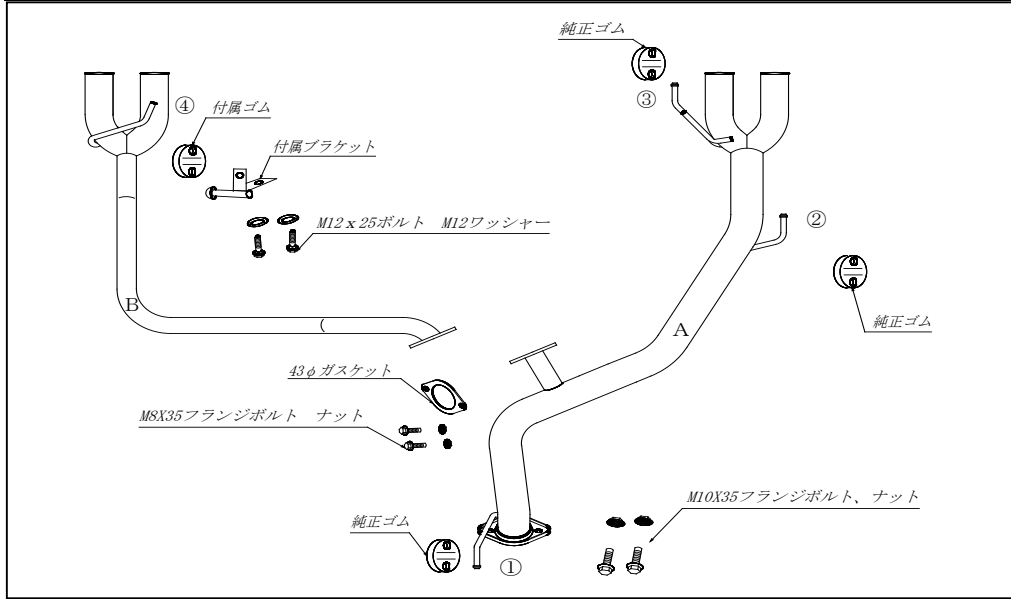


保安基準適合品

製品名称	製品番号	車名	車両型式	年式	エンジン型式	構成部品及び付属品リスト																		
 M'z SPEED	MZ119	ランドクルーザー250	3DA-GDJ250W	2024年4月～	1GD-FTV	<table border="1"> <thead> <tr> <th>品名</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本体(A)</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>本体(B)</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>本取扱説明書</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>43Φガスケット</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>M10X35 ボルト</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>M10 フランジナット</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>M8X25 ボルト</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>M8 フランジナット</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table>	品名	数量	本体(A)	1	本体(B)	1	本取扱説明書	1	43Φガスケット	1	M10X35 ボルト	2	M10 フランジナット	2	M8X25 ボルト	2	M8 フランジナット	2
品名	数量																							
本体(A)	1																							
本体(B)	1																							
本取扱説明書	1																							
43Φガスケット	1																							
M10X35 ボルト	2																							
M10 フランジナット	2																							
M8X25 ボルト	2																							
M8 フランジナット	2																							



付属ブラケット	1
付属ゴム(002)	1
M12x25 ボルト	2
M12 ワッシャー	2
専用マフラーバンド	4

最低必要工具		
メガネレンチ	14mm	12mm
ソケットレンチ	14mm	12mm
トルクレンチ		

組付作業手順

警告!

作業中の怪我・火傷

装着作業は専門の整備工場などに依頼してください。
【(1)ご使用前に】を十分に理解した上で作業を実施してください。
 ※装着作業は必ず2名以上で行なってください。
 ※文中の純正とは自動車メーカーの標準装着品の意味

1. 「本体(A)の仮組付け」

本体(A)の取付けブラケット①②③を純正ゴムに差込み、純正マフラーと本体(A)をM10X35フランジボルト、ナットと純正ガスケットを再使用し締め付けて下さい。

2. 「本体(B)の仮組付け」

車両後方右の牽引フックを取外し、M12ワッシャーとM12X25ボルトを使用して付属ブラケットに交換して下さい。
 次に、付属ブラケットに付属ゴムを差し込んで下さい。
 本体(B)の取付ブラケット④を付属ゴムに差込み、本体(B)フランジと本体(A)フランジの間に付属の43φガスケットを挟み、付属のM8X25フランジボルトとM8フランジナットで仮締めして下さい。

3. 「全体的本組み付け」

本体(A)(B)及び出口の位置関係や自動車の床、その他周辺部品とのクリアランス及びフランジ間のガスケットのずれを確認しながら前から順番に指定トルクで締め付けてください。
 (締め付けトルク400～500Kgf.cm)
 テールパイプと自動車のバンパーの位置関係、クリアランスを確認してください。不具合がある場合は最初から締め直してください。クリアランス不足を放置すると異常な音が出たり、樹脂バンパーの場合熱で溶けたりします。

4. 「装着状態の確認」

全体の本組付けが完了したら、もう一度マフラーを手で揺すって各部のクリアランスを確認してください。エンジンを始動して暖機し、約2500回転にして各フランジからの排気漏れ、各部の異常音を点検して下さい。運転して再度、各フランジからの排気漏れ、又は各部の異常音を点検してください。異常があれば、最初から装着をやり直して下さい。
 《異常があれば、面倒でも最初からやり直して下さい。》
 以上で当社マフラーの装着が完了しました。もう一度本取扱説明書をよく読んで安全で快適なドライブをしましょう。

お願い!

装着後200～300km走行した後もう一度各部のボルト類の増し締めと、各フランジ間のガス漏れの点検をして下さい。

2024/11/12作成

製品番号 : MZ119

トヨタ ランドクルーザー250 3DA-GDJ250W

◎専用マフラーカッターの組付け

マフラー本体パイプの先端に、テールパイプカバーとマフラーバンドを先に差し込み、次にマフラーカッターを差し込み、リアバンパーの先端から出ないように調整してマフラーバンドで締付けして下さい。

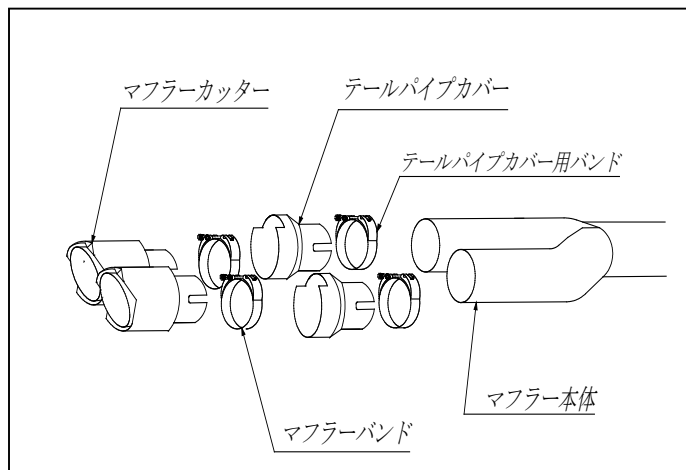
構成部品及び付属品リスト

カーボンテール

マフラーカッター本体 : 4本 テールサイズ 100φ x150mm

テールパイプカバー用バンド : 4個

テールパイプカバー : 4個



ご注意!

- ◎ マフラーカッターと自動車のバンパーの位置関係、クリアランスを確認して下さい。不具合がある場合は最初から締め直して下さい。クリアランス不足を放置すると異常な音が出たり、樹脂バンパーなどが熱で溶けたりすることがあります。

お願い!

装着後200~300km走行した後にもう一度各部のボルト類を増し締め及び点検を行って下さい。

構成部品及び付属品リスト

ステンレステール

マフラーカッター本体 : 4本 テールサイズ 100φ x150mm

